

令和4年度 宮城県発達障害者支援センター運営事業

Vineland-II（適応行動尺度）研修会 開催要項

～スコアリングの演習と解釈から支援計画へ～

趣 旨：

厚生労働省において、児童発達支援ガイドライン・放課後等デイサービスガイドラインが策定され、支援機関には子どもの発達過程や特性、適応行動の状況などを把握したうえで、個別支援計画の作成と支援の展開が求められています。また、文部科学省では、幼稚園教育要領、小学校・中学校学習指導要領、高等学校学習指導要領において、特別支援学級に在籍する児童生徒や通級による指導を受ける児童生徒については、個別の教育支援計画及び個別の指導計画を作成し、効果的に活用することが明記されています。

Vineland-II（適応行動尺度）は、障害のある人の評価において、どのような障害をどのくらい持っているかという視点ではなく、今何がどのくらいできているのかを把握するための尺度です。また、適応行動をもとに支援の必要な行動を客観的に示すことができ、個別支援計画の立案や作成に有用な情報を提供してくれます。対象は0歳～成人の幅広い年齢帯で、同年齢の一般の人の適応行動をもとに、発達障害や知的障害、あるいは精神障害の人たちの適応行動の水準を客観的に数値化できるのが大きな特徴です。

本研修会は、発達障害のある方々に関わる支援者・指導者に対し、世界的によく使われている標準化された適応行動の評価尺度『Vineland-II（適応行動尺度）』についての理解を促進し、各地域で活用されることを目的にしています。

講 師：萩原 拓氏（北海道教育大学旭川校 特別支援教育分野 教授）

講 義：Vineland-II（適応行動尺度）

～スコアリングの演習と解釈から支援計画へ～

期 日：令和4年6月26日（日）9：30～15：30（受付9：00～）

開催方法：オンライン形式（Zoom 使用予定）

対 象 者：発達障害支援に携わる関係者・個別支援計画作成者等

定 員：50名程度（1事業所につき3名まで）

受 講 料：無料

準 備 物：Vineland-II適応行動尺度 マニュアル・記録用紙

**※受講者1名につき、マニュアル（1冊）と記録用紙（1部）をご用意ください。**

主 催：宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」

参加申込み方法：別紙申込用紙にてe-mailでの受付となります。

申込み締切り：令和4年5月31日（火）17：00

日 程：

6月26日（日）9：30～15：30	
9:00 ～ 9:25	受付
9:25 ～ 9:30	説明・オリエンテーション・講師紹介
9:30 ～ 12:00	開会
(12:00～13:00 昼食休憩)	講演「Vineland-II（適応行動尺度） スコアリングの演習と解釈から支援計画へ」
～ 15:30	質疑応答 閉会

受講に際しての留意点：

- 一事業所から複数名受講される場合でも、マニュアルと記録用紙は、受講者それぞれに1冊ずつご用意ください。購入先等ご不明な場合は、当センターにお問い合わせください。
- オンライン接続環境や受講中の回線不具合について、当センターでは対応いたしかねますのでご了承ください。
- 端末付属のカメラは必ずオンにさせていただきますようお願いいたします（カメラ機能がない端末での受講はご遠慮ください）。
- 事前接続テストを実施いたします。受講が決定された方には、e-mailにて日程等をご案内いたしますので、できる限りご参加いただき、接続状況などをご確認ください。